



教えて! 薬学部の授業



薬学科

人と文化

多様な学問領域における知識と考え方を学び、医療人・薬学人としてはもちろん、自律した個人として自分らしく生きるための幅広い教養を身につけます。

薬学英语

国内外において、医療や薬学、生命科学など様々な分野で活躍し、貢献するために必要となる英語力や、多様化する社会や文化に対応するための知識や国際感覚を身につけます。

情報科学

ビッグデータの入手が容易になった現代において、従来の単なるコンピュータ操作やプログラミングの習得にとどまらず、より踏み込んだデータサイエンスの素養を育みます。

薬学と社会

社会における薬剤師の役割を、倫理や心理、コミュニケーション、法制度の観点から学び、常に患者・生活者の視点に立ち、命と健康を守る医療人としての薬剤師の素養を育みます。

物理系薬学

クスリが作用する現象を計算や分析結果に基づいて考える

数学・物理学 物理系薬学の基礎となる微分積分や力学的現象、電磁気学的現象について学びます。

物理化学 クスリの素材を見極めるための、原理・方法について学びます。

分析化学 未知な物質に対して「それは何か?」「量はどれくらいか?」を明らかにする方法を学びます。

製剤学 クスリの形や作り方とその効果を高める工夫について学びます。

化学系薬学

クスリとなる分子がどのように作られ、どのように振る舞うかを学ぶ

化学 クスリとなる分子を理解するための基礎を学びます。

有機化学 クスリとなる有機分子の成り立ちや反応性、合成法を学びます。

天然資源 薬用植物や、天然から得られるクスリについて学びます。

創薬化学 社会で使われるクスリがどのようにデザインされ、作られるかを学びます。

生物系薬学

生体の仕組みと環境因子を理解し、疾病の予防法と治療法を学ぶ

生化学 栄養素と身体を構成する物質の代謝を通して健康と病気を理解します。

機能形態学 人体や器官の構造機能、生体の機能調節について学びます。

微生物学 生体に関わる微生物、生体を維持する免疫応答について学びます。

衛生学 食と環境における諸因子を理解し、生命を衛(まも)る方策を学びます。

医療薬学

病気がどのようにしておこるか理解し、適切な薬物治療について考える

薬理学 クスリがどのように体に作用して治療効果を発揮するのかを学びます。

薬物動態学 クスリが体内でどのように移動して作用し、分解されるのかを学びます。

薬物治療学 病気の原因や症状・診断法について理解し、薬物治療について学びます。

薬学研究

各研究室において、国内外の研究成果を調査・解析し、研究計画を立て、実験を行い、結果を考察することで、医療に貢献するための研究マインドを養います。



薬学演習

各学年の講義や実習で学んだ薬学関連科目のうち、高度化・多様化が進む医療の一端を担う薬剤師にとって重要なポイントについて、知識を整理し理解を深め応用力を高めます。



薬学実習

薬剤師業務の基礎となる「はかる」、「まぜる」、「わける」を基盤とした実習技能や解析方法の習得を通じて、医療の現場で求められる問題解決能力を養います。



実務教育

薬剤師の役割を理解し、医療人として広く社会に貢献できる力を養う

患者・医薬品情報 問題解決のために必要な情報を収集し、活用する術を学びます。

早期臨床体験学習 医療・保健・福祉に必要な医療人としての心構えを学びます。

事前学習 実務実習に先立ち、医療現場で活躍するために必要な薬剤師業務の基礎的事項を学びます。

実務実習 薬局・病院において、薬剤師業務(調剤技術、患者応対、在宅医療など)について学びます。